

設計図書 (当初)

令和4年度

林道近沢線外4路線除草業務委託

課長	係長	検算者	担当者
----	----	-----	-----

表-1に示す設計図書は、佐野市業務委託契約書第1条第1項に定める設計図書である。

表-1 設計図書内訳

表紙	設計書	位置図	委託費内訳表	特記仕様書	図面
P1	P2	P3	P4~P5	P6~P8	P9~P19

参考資料

表-2に示す参考資料は、佐野市業務委託契約書第1条第1項に定める設計図書ではない。

表-2 参考資料内訳

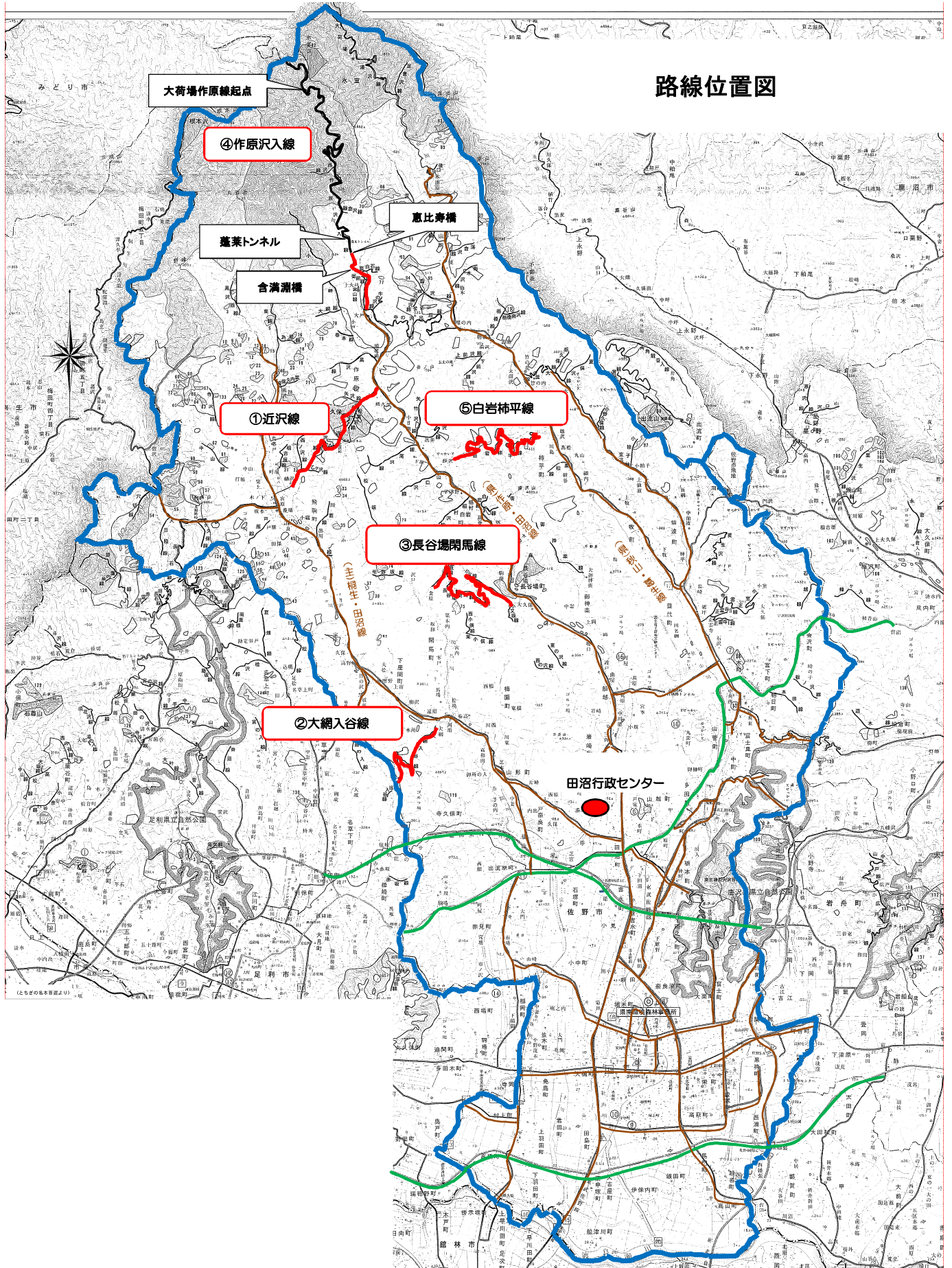
数量計算書	その他	
P20~P23	-	

設 計 書

市長	副市長	部長	課長	係長	検算者	設計者
----	-----	----	----	----	-----	-----

令和4年度	委託名	林道近沢線外4路線除草業務委託		工期	月 日 ~ 11月7日 (日間)		
作成 令和4年5月	委託場所	佐野市 飛駒町外		設計者名			
設計理由							
委託の種別および概要	実施延長		L=20.1km				
	除草		20,050	m ²			
	集草		7,000	m ²			

路線位置図



数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
本 工 事					
道路維持		1 式			Y0SZZ
除草工		1 式			Y0R57
道路除草工		1 式			Y0R57200
除草		1 式			Y0R572005SG
除草 (道路除草) A=1, B=1, C=1	肩掛け式 飛び石防護あり	m 2		20,050	SZD521
集草		1 式			Y0R57200C56
集草 (道路除草)		m 2		7,000	SZD524

数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
直接工事費		1 式			
共通仮設費 (率分)		1 式			
共通仮設費計		1 式			
純工事費		1 式			
現場管理費		1 式			
工事原価		1 式			
一般管理費等		1 式			
一般管理費等計		1 式			
工事価格		1 式			
工事価格計		1 式			
消費税・地方消費税額		1 式			
請負工事費		1 式			

除草業務委託 特記仕様書

1 適用範囲

この仕様書は、佐野市農山村振興課が発注する市管理林道の除草業務に適用する。なお、業務の処理にあたっては、本仕様書に定めるもののほか、「契約書」、「設計図書」、「栃木県環境森林部施設等維持管理業務委託仕様書」等の諸規程を遵守し、円滑な執行を図るものとする。

2 業務内容

- (1) 業務名 林道近沢線外4路線除草業務委託
- (2) 業務場所 佐野市飛駒町外
- (3) 業務期間 契約締結の日から令和4年11月7日まで
- (4) 業務量 佐野市管理林道5路線における除草及び集草
※除草：20,050㎡、集草：7,000㎡（近沢線2回のみ）
※内訳は別紙のとおり

3 作業内容

- (1) 刈り払った草は、路線延長上の通行及び景観上支障のない場所（なるべく肥料等として効果が期待できる箇所）に処理し、現場内での有効利用を図るものとする。
- (2) 路肩などに投棄された空き缶、空き瓶等のゴミについては、路線毎に分別し、ゴミ袋に入れて集積・搬出するものとする。なお、集積困難な粗大ゴミ等が投棄されていた場合は、その旨を監督員へ報告するものとする。
- (3) 作業中は路線毎にデジタルカメラを使用した写真管理を行うものとする。なお、撮影する写真は、作業前、作業中、作業後（500m毎の平均除草幅を含む）を基本とし、作業全体の流れが容易に把握できるように整理すること。

4 成果品

業務完了時には、写真および出来形数量調書（路線毎に平均除草幅から算出した除草面積）を添付した業務報告書を紙ベースで提出するものとする。

5 安全管理

作業中は一般通行者等に、作業中であることがはっきり分かるように、標識等を取り付け、安全には十分注意を払うとともに、車両等の通行時には作業を中止し、通行を確認した後に作業を再開するものとする。

6 苦情、事故等の報告

沿線の住民等から苦情、意見等があったときは誠意を持って対応するとともに速やかに監督員に報告しなければならない。また、重大な事故や道路施設の破損が発生した場合は、直ちに監督員および関係機関へ連絡するとともに、適切な処置を行うこと。

7 その他

その他、定めのない事項について、疑義が生じたときは、監督員と協議のうえ決定するものとする。

業務量内訳

○除草面積 $A(m^2) = \text{実施予定延長 } L(m) \times \text{平均除草幅 } W(m)$

※積算上、平均除草幅1.0m/mで計上しているが、実施においては、通過車両の視界を考慮した幅で作業を行うものとする。なお、路線毎に実施除草面積を算出し、監督員と協議を行いながら作業を進めていくものとする。

○作業時期は、路線毎に異なるので、作業着手前に監督員と協議を行うこと。

※2回実施の路線では盆前(8月上旬)と業務期間終了前(10月下旬)、1回実施の路線では業務期間終了前(10月下旬)を想定している。

(1) 一般部 除草面積： 17,050 m × 1.0 m = 17,050 m²
集草面積： 7,000 m × 1.0 m = 7,000 m²

No	路線名	場所	実施予定延長(m)	備考
1	ちかざわせん 近沢線	飛駒町, 作原町	7,000 (3,500m×2回)	トンネル部分は除く。集草あり。 (2回実施)
2	おおあみいりやせん 大網入谷線	閑馬町	2,200	起点から1.0km区間は除く。 (1回実施)
3	はせばかんません 長谷場閑馬線	長谷場町, 閑馬町	5,400	林道起点から終点まで。 (1回実施)
4	さくはらそうりせん 作原沢入線	作原町	2,450 (750m×2回+950m ×1回)	起点から大荷場作原線起点まで。(1回実施) (含満淵橋から蓬萊トンネルまでの1.3kmは2回 実施)
小計①			17,050	

(2) 曲線部 除草面積： 3,000 m × 1.0 m = 3,000 m²

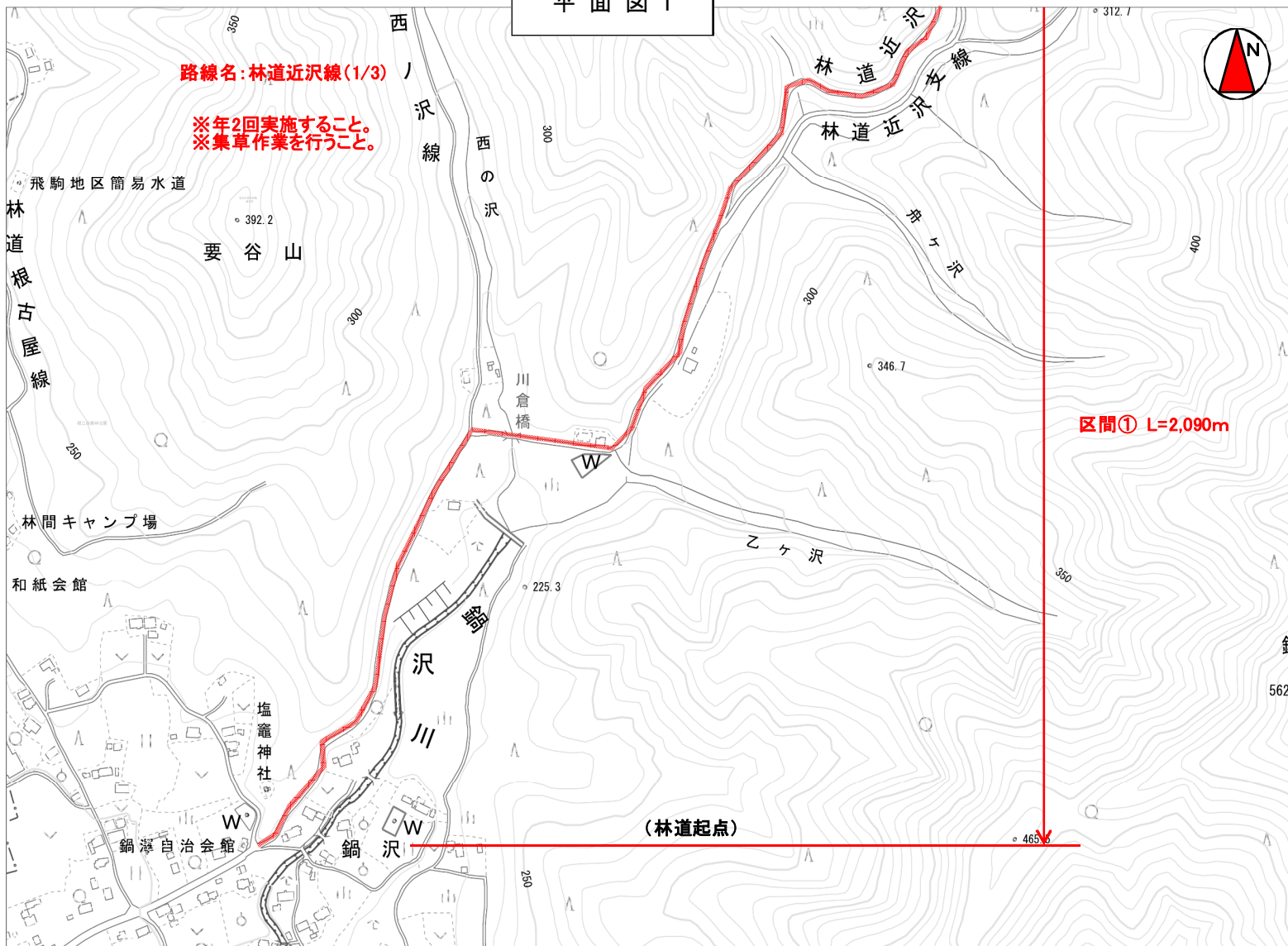
No	路線名	場所	実施予定延長(m)	備考
5	しらいわかきだいらせん 白岩柿平線	白岩町, 柿平町	3,000	林道起点から終点までのうち、曲線部や視界 を妨げる箇所。(1回実施)
小計②			3,000	

※路線No. 5については、車両の視界を妨げる恐れがある路線の曲線部で実施するものとする。なお、詳細な箇所については、作業着手前に監督員と協議すること。

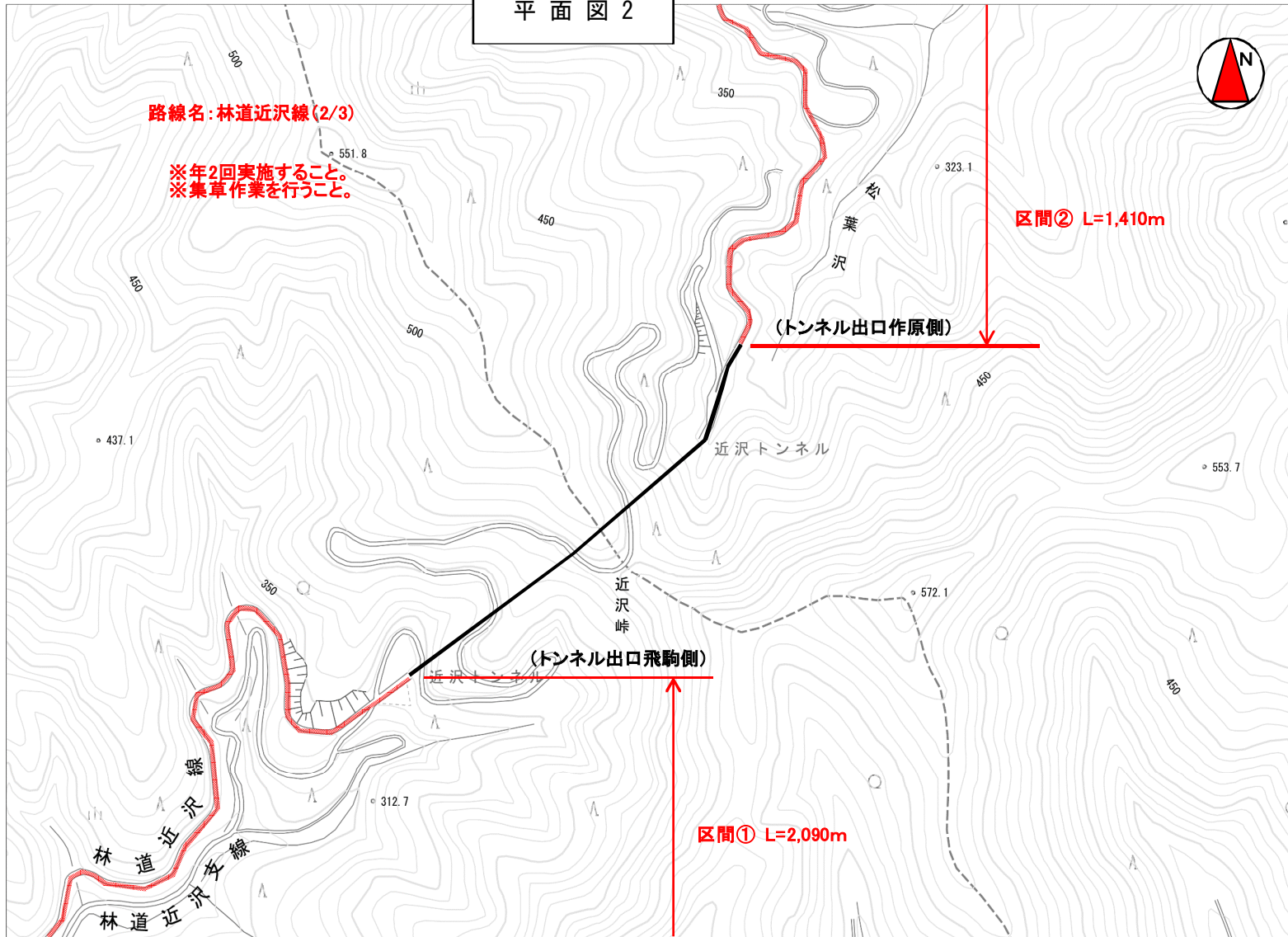
◎集計表

区分	単位	一般部	曲線部	合計	備考
除草	m ²	17,050	3,000	20,050	
集草	m ²	7,000	0	7,000	近沢線(2回分)。

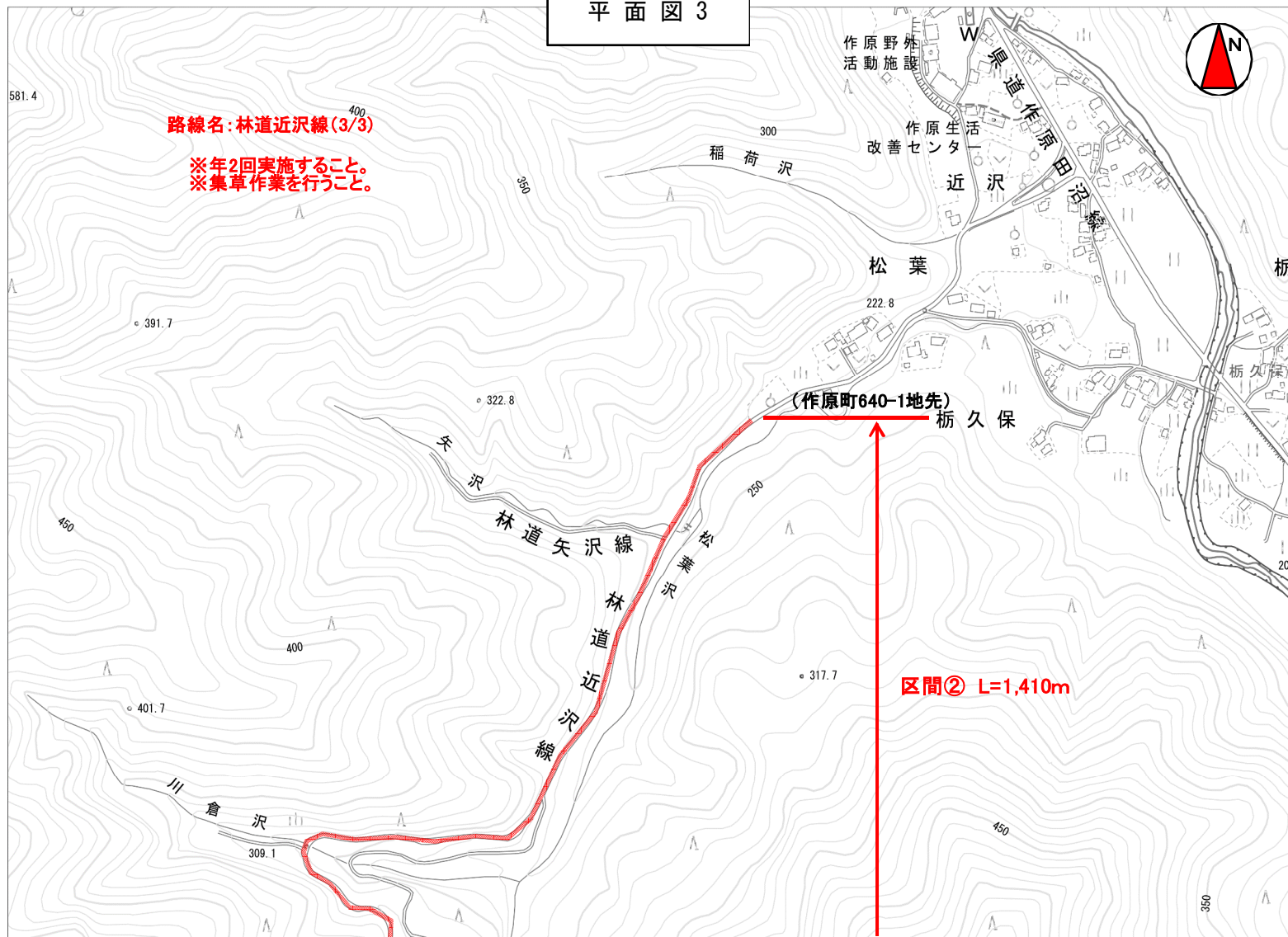
平面図1



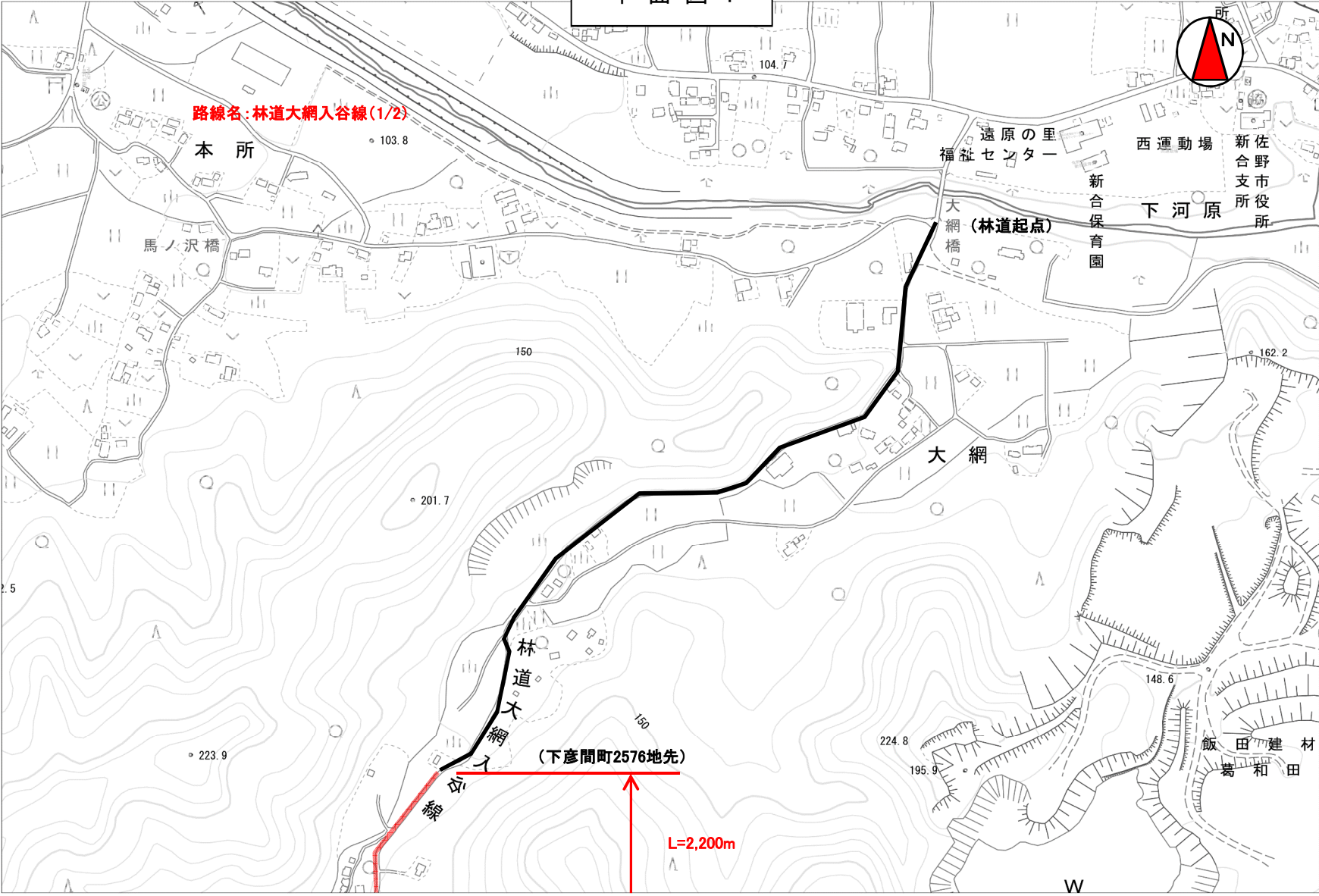
平面図 2



平面図 3

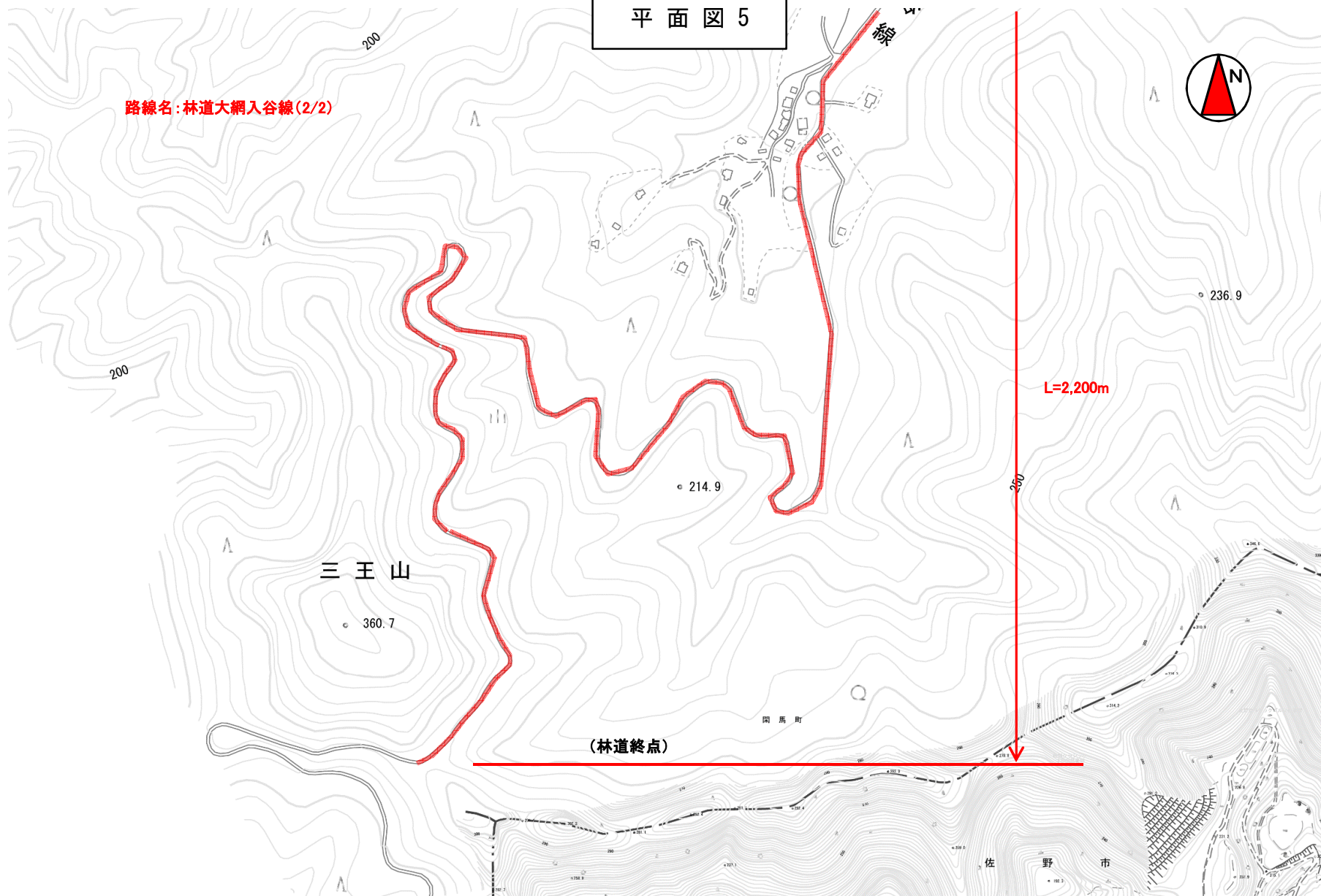


平面図 4

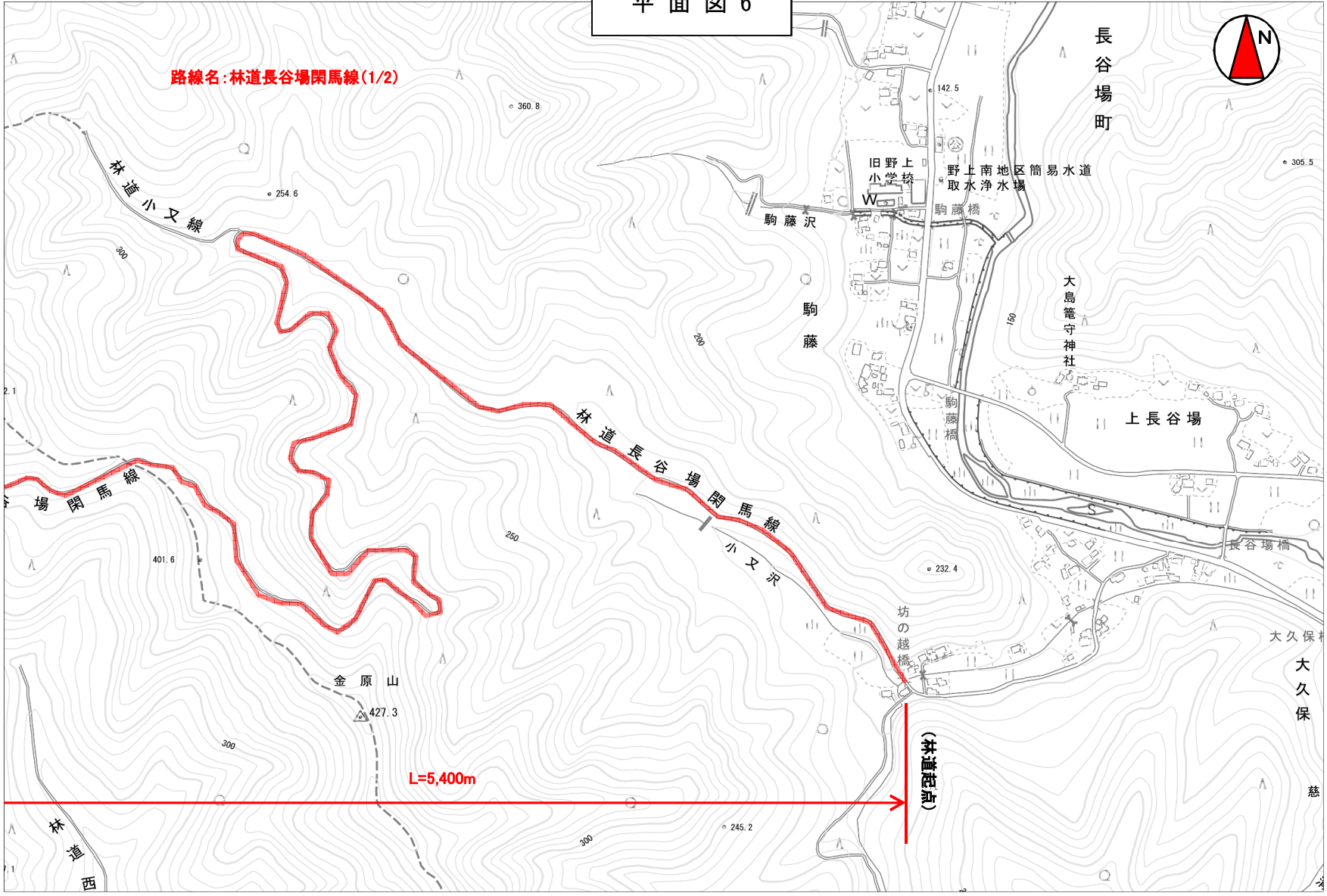


平面図 5

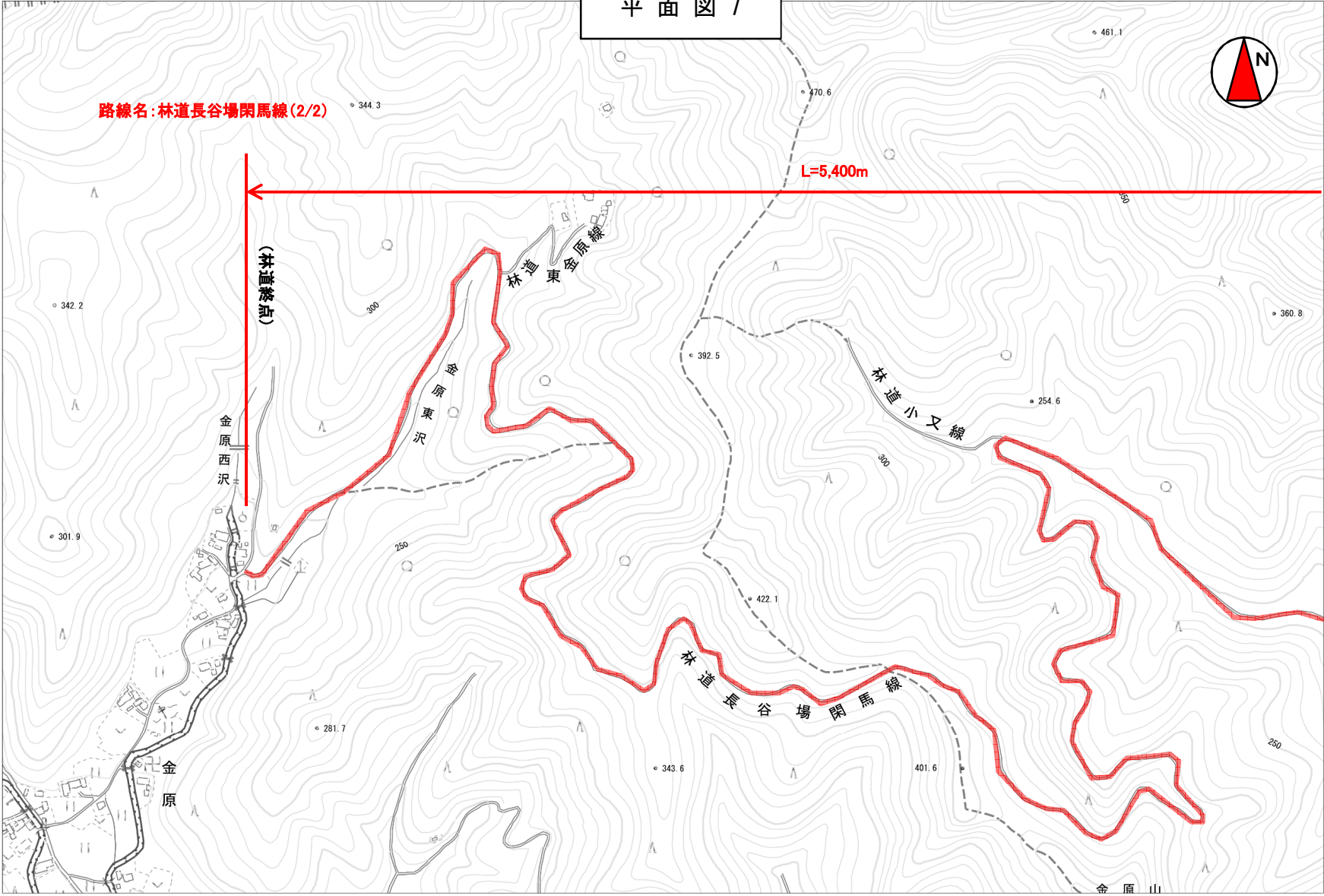
路線名: 林道大網入谷線(2/2)



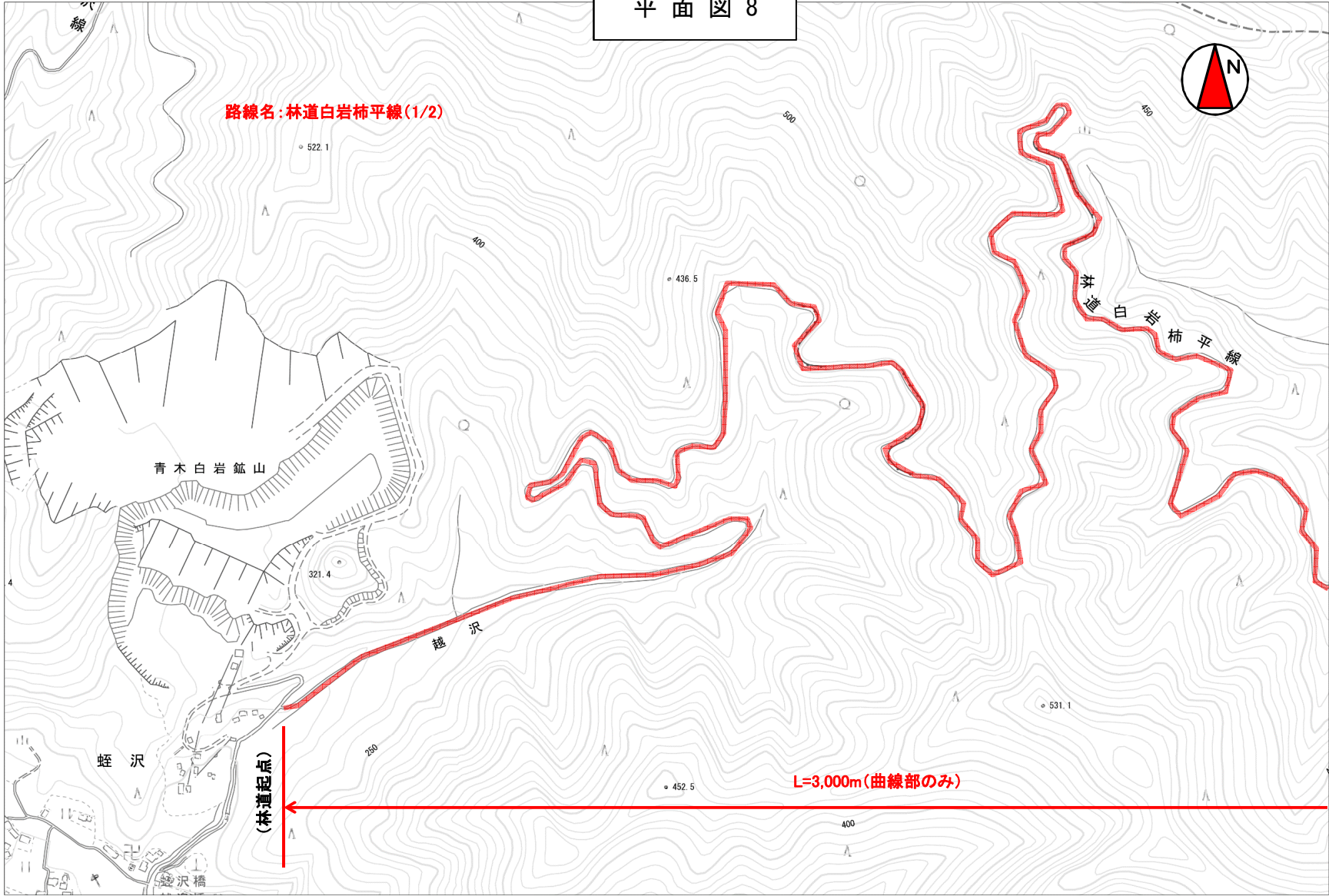
平面図 6



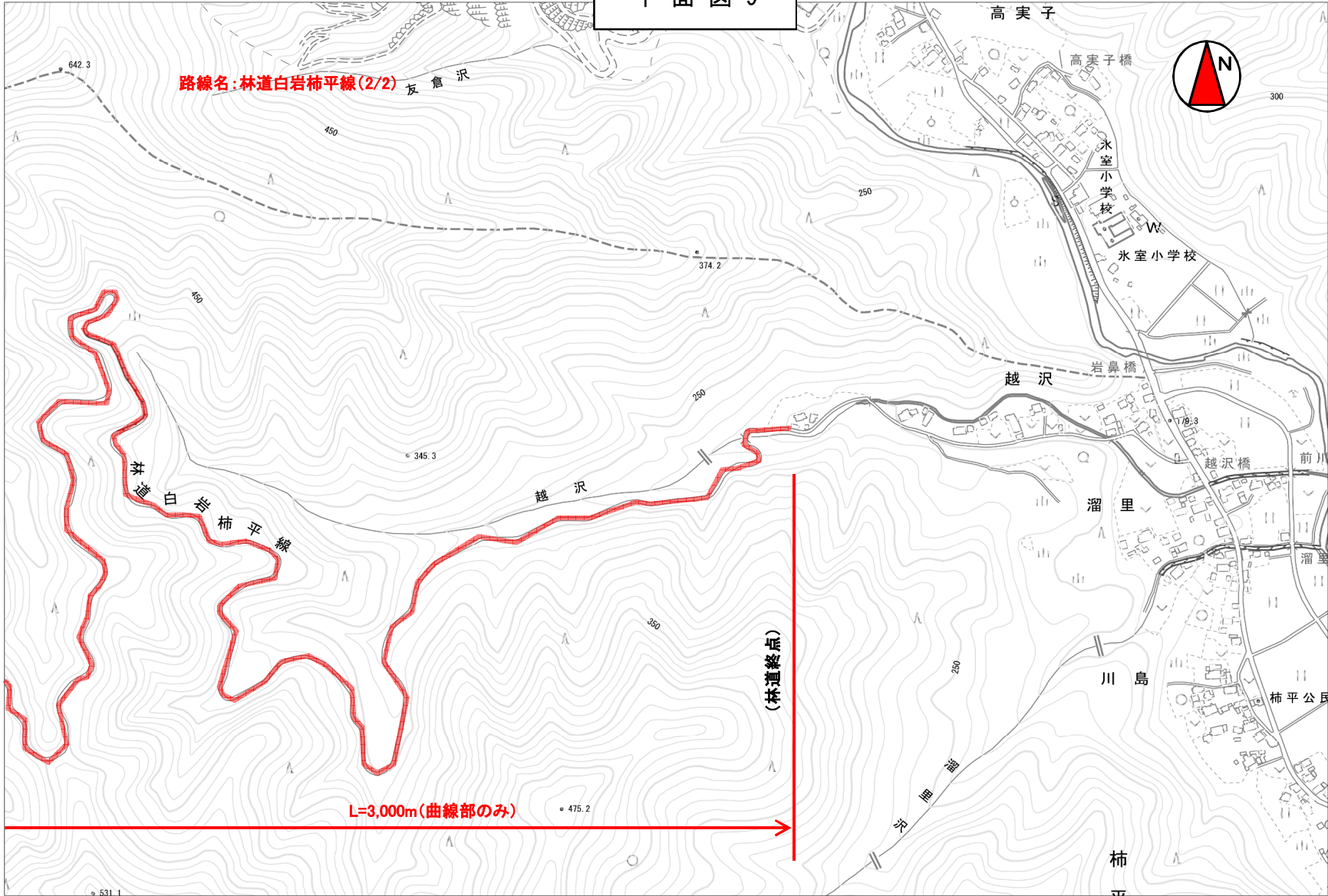
平面図 7



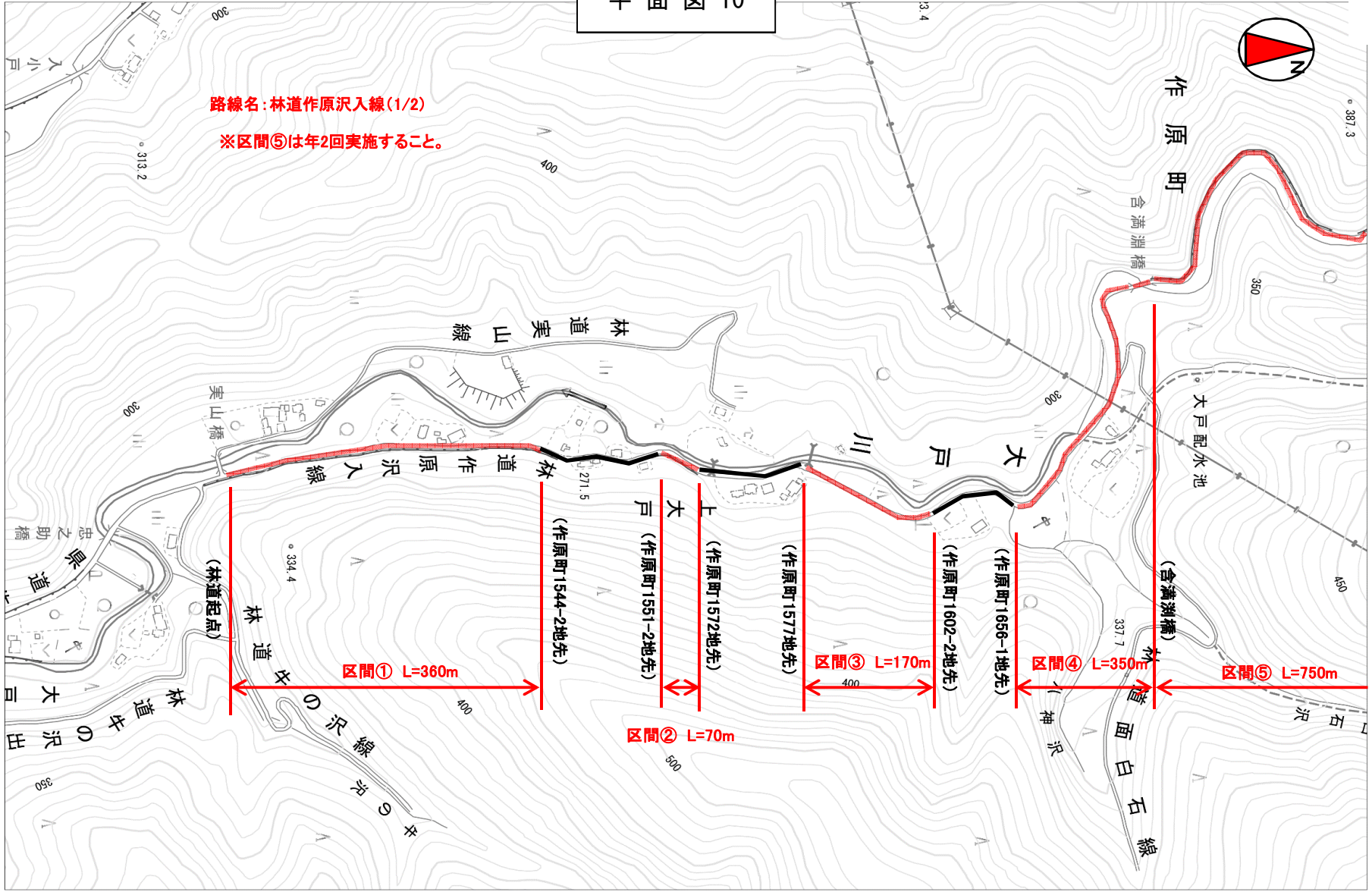
平面図 8



平面図 9



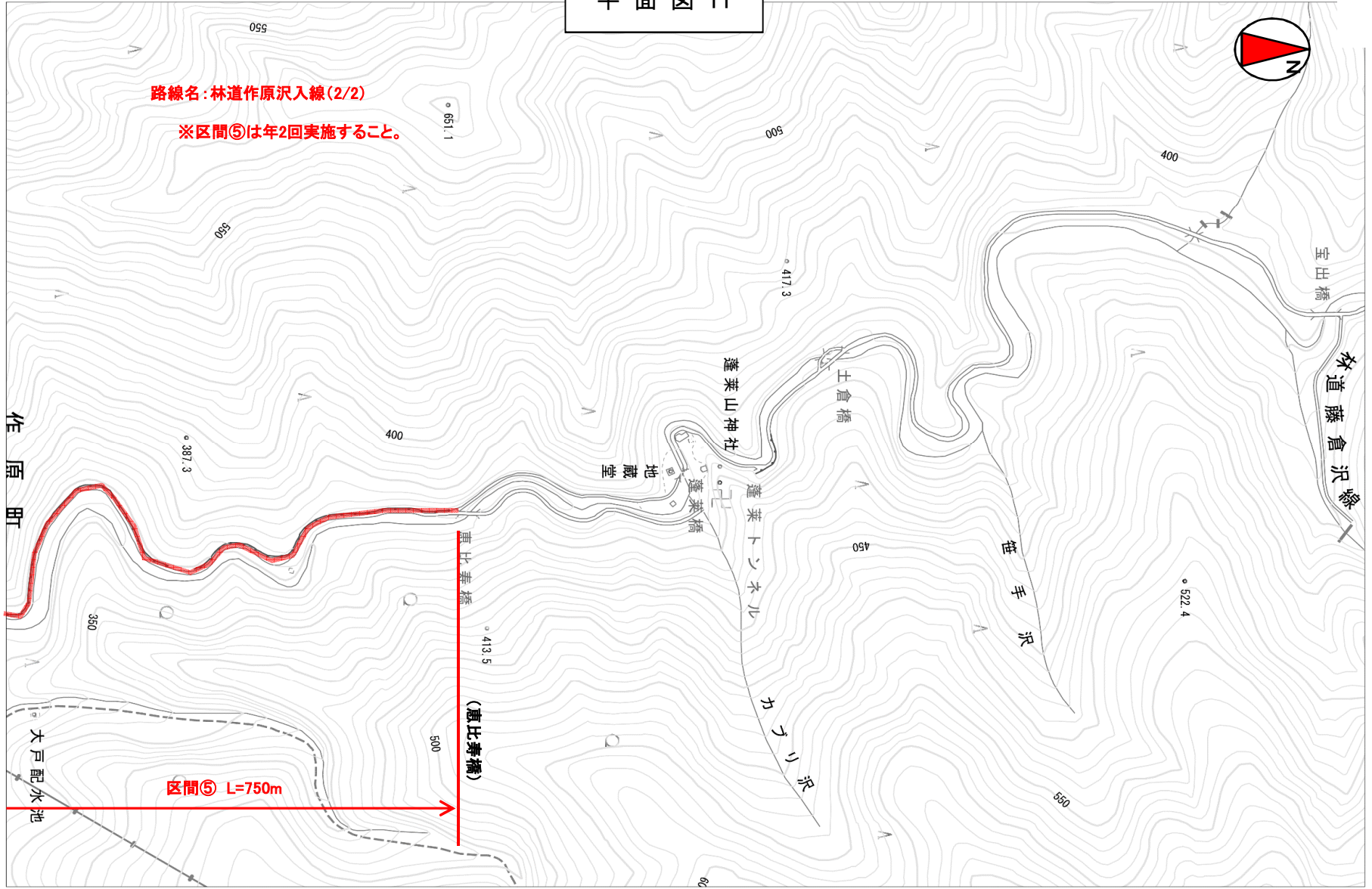
平面図 10



路線名: 林道作原沢入線(1/2)

※区間⑤は年2回実施すること。

平面図 11



路線名: 林道作原沢入線(2/2)

※区間⑤は年2回実施すること。

《 参 考 資 料 》

数 量 計 算 書

林道近沢線外4路線除草業務委託

佐野市 飛駒町外

数量計算書

(1) 除草(肩掛け式)

実施回数	路線名	計算式	備考
(一般部) 年2回	近沢線	$\begin{array}{l} \text{区間①} \quad \text{区間②} \\ 2,090 + 1,410 \end{array} = 3,500 \text{ m}$	
	作原沢入線	$\begin{array}{l} \text{区間⑤} \\ 750 \end{array} = 750 \text{ m}$	
	延長合計	$\begin{array}{l} \text{近沢} \quad \text{作原沢入} \quad \text{回数} \\ (3,500 + 750) \times 2 = 8,500 \text{ m} \end{array}$	
	面積合計	$\begin{array}{l} \text{合計延長} \quad \text{除草幅} \quad \text{両側} \\ 8,500 \times 0.5 \times 2 = 8,500 \text{ m}^2 \end{array}$	
(一般部) 年1回	大網入谷線	$2,200 = 2,200 \text{ m}$	
	長谷場閑馬線	$5,400 = 5,400 \text{ m}$	
	作原沢入線	$\begin{array}{l} \text{区間①} \quad \text{区間②} \quad \text{区間③} \quad \text{区間④} \\ 360 + 70 + 170 + 350 + \end{array} = 950 \text{ m}$	
	延長合計	$\begin{array}{l} \text{大網入谷} \quad \text{長谷場閑馬} \quad \text{作原沢入} \quad \text{回数} \\ (2,200 + 5,400 + 950) \times 1 = 8,550 \text{ m} \end{array}$	
	面積合計	$\begin{array}{l} \text{合計延長} \quad \text{除草幅} \quad \text{両側} \\ 8,550 \times 0.5 \times 2 = 8,550 \text{ m}^2 \end{array}$	
	延長計	$\begin{array}{l} \text{年2回} \quad \text{年1回} \\ 8,500 + 8,550 = 17,050 \text{ m} \end{array}$	
	面積計	$\begin{array}{l} \text{年2回} \quad \text{年1回} \\ 8,500 + 8,550 = 17,050 \text{ m}^2 \end{array}$	

数量計算書

(2)集草

実施回数	路線名	計算式	備考
年2回	近沢線	$\begin{matrix} \text{延長} & & \text{回数} & & \text{除草幅} & & \text{両側} \\ (& 3,500 & \times & 2 &) \times & 0.5 & \times & 2 \\ & & & & & & = & 7,000 \text{ m}^2 \end{matrix}$	
	延長計	$\begin{matrix} \text{近沢} \\ 3,500 \\ = & 3,500 \text{ m} \end{matrix}$	
	面積計	$\begin{matrix} \text{近沢} \\ 7,000 \\ = & 7,000 \text{ m}^2 \end{matrix}$	